

目標達成計画

作成日: 平成 31年 1月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	個人記録からケアプランの実施状況が確認できない。	ケアプランの実施状況が確認できるような記録の取り方を含め工夫、検討する。	新しく「ケアプラン実施状況」の用紙を作成し個人記録に挟む。	12ヶ月
2	35	避難訓練実施の際に夜間想定 of 訓練が行えてなく全職員が訓練に参加できていない。また、地域連携についても、訓練の参加はなく、運営推進会議で訓練実施報告を行うに留まっている。	夜間想定 of 訓練実施と全職員が訓練に参加できるよう工夫する。また地域との連携についても検討をし取り組めるようにしていく。	避難訓練を行う前に事前に日にちを決定しあらかじめ訓練に参加する職員を勤務に充てる。また、地域連携を図るため避難訓練の際に近所への協力、参加の呼びかけを行っていく。	12ヶ月
3	36	トイレにあるパット類の整理、利用者の写真使用について家族の同意は口頭になっている。	人格尊重の視点からパットの整理方法を工夫する。また写真に関してはブログ等の写真使用がある為、随時確認、書面での同意を得る。	現在トイレにてパットを置いているが、浴室の方へ移し見えないような配慮を行う。写真の使用に関しては新たに写真使用の詳細を記載した書類に家族からの同意を得るようにする。	2ヶ月
4	48	歌が好きな利用者が多いため、カラオケ機器を導入しているがカラオケの回数が増えてカラオケ以外の時間が減っている。	カラオケ以外のレクリエーションも工夫して行うようにしていく。	ホワイトボードを使った言葉のレクリエーションや体を動かすレクリエーションなど機器の使用以外も心がけて行っていく。	5ヶ月
5	19	家族との関係構築は進めているが、協力関係において築けている家族とそうでない家族の差がかなりある。	家族ごとによる関係構築に差がでないようにする。	定期的な書類送付による交流だけでなく電話での報告や家族会を積極的に行い関係構築を幅広くしていく。	8ヶ月